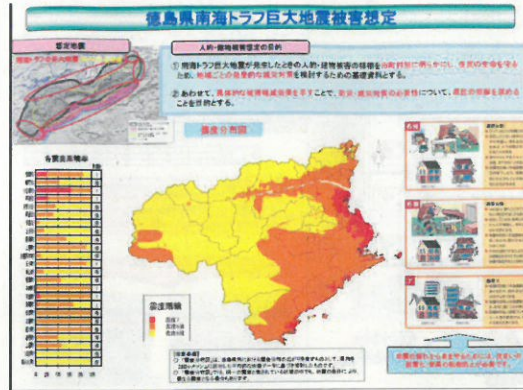


南海トラフ巨大地震被害想定

N-1



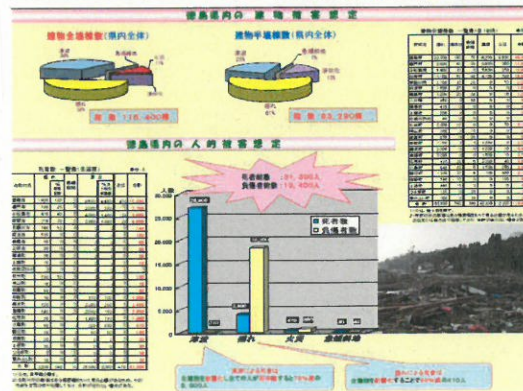
N-2



N-3



N-4



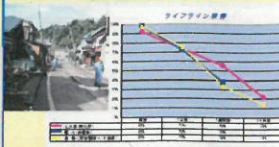
震災対策をしっかりとすることで、
大幅な被害軽減が可能です!!

建築物の耐震化を進め、地震に強い国土を築いていくことが重要です。



今日からゆとり
日頃の備えが身を守る

地震動内のライフライン被害状況



地震発生後、ライフラインの被害状況は、地震動の強さや、ライフラインの経路、ライフラインの構造、ライフラインの維持管理状況などに大きく影響します。また、ライフラインの被害状況は、ライフラインの復旧状況にも大きく影響します。

最大限に その被害を減らすために!!

- ライフラインの被害を減らすために!!**
- 1. ライフラインの経路を地震動の少ない場所に設定する。
 - 2. ライフラインの構造を地震に強い構造にする。
 - 3. ライフラインの維持管理を徹底する。
- ライフラインの被害を減らすために!!**
- 1. ライフラインの復旧体制を整える。
 - 2. ライフラインの復旧資材を確保する。
 - 3. ライフラインの復旧作業を迅速に行う。